

聖霊降臨後第11主日（特定14）（聖書協会共同訳）

永遠にいます全能の神よ、わたしたちに信仰と望みと愛とを増し加え、またあなたが約束してくださるものを得るためにあなたが命じられたことを愛させてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 ヨナ書 2章2—10節

2 ヨナは魚の腹の中から自らの神である主に祈って、3 言った。苦難の中から私が主に呼びかけると、主は答えてくださった。陰府の底から主に叫ぶと、私の声を聞いてくださった。4 あなたは私を海の中深くに投げ込まれた。潮の流れが私を巻き込み、砕け散るあなたの波頭は私を越えて行く。5 私は思った。私はあなたの前から追い出された。生きて再びあなたの聖なる宮を、目にすることがあるだろうか。6 大水が私を取り囲んで喉にまで達する。深淵は私の周りで逆巻き、水草は私の頭に絡みつく。7 私は山々の基、地の底に沈み、地の扉に長く閉じ込められた。しかし、わが神、主よ、あなたは命を、滅びの穴から引き上げてくださった。8 命が衰えようとするとき、私は主を思い起こした。私の祈りはあなたに届き、あなたの聖なる宮に達した。9 空しい偶像に頼る者たちは、慈しみの心を捨てている。10 だが、私は感謝の声を上げ、あなたにいけにえを献げ、誓いを果たそう。救いは主にこそある。

詩 編 第29編

- 1 神の子らよ、主をほめよ // 栄えと力は主のもの
- 2 神の名をほめたたえよ // 聖なる装いをもって主を拝め
- 3 主の声は水の上に // 主は大水の上に雷鳴をとどろかせる
- 4 主の声には力があり // その響きには威厳がある
- 5 主の声は杉の木を撃ち // 主はレバノンの杉を引き裂く
- 6 神の声はレバノンの子牛のように // シリオンを野牛のように踊らせる
- 7 主の声は稲妻を放ち // 荒れ野を震わせ、カデシの荒れ野をおびえさせる
- 8 主の声はかしの木をねじり倒し、森の木々を裸にする // すべてのものは神の住まいでその栄光をたたえる
- 9 主は大水の上に座り // 主はとこしえに王座に着かれる
- 10 主はその民に力を与え // 平和をもって祝福される

使徒書 ローマの信徒への手紙 9章1—5節

1 私はキリストにあって真実を語り、偽りは言いません。私の良心も聖霊によって証ししているとおり、2 私には深い悲しみがあり、心には絶え間ない痛みがあります。3 私自身、きょうだいたち、つまり肉による同胞のためなら、キリストから離され、呪われた者となってもよいとさえ思っています。4 彼らはイスラエル人です。子としての身分、栄光、契約、律法、礼拝、約束は彼らのものです。5 先祖たちも彼らのものであり、肉によればキリストも彼らから出られたのです。キリストは万物の上におられる方。神は永遠にほめたたえられる方、アーメン。

福音書 マタイによる福音書 14章22—33節

22 それからすぐ、イエスは弟子たちを強いて舟に乗せ、向こう岸へ先に行かせ、その間に群衆を解散させられた。23 群衆を解散させてから、祈るために独り山に登られた。夕方になっても、ただ一人そこにおられた。24 ところが、舟はすでに陸から何スタディオンか離れており、逆風のために波に悩まされていた。25 夜が明ける頃、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのところに行かれた。26 弟子たちは、イエスが湖の上を歩いておられるのを見て、「幽霊だ」と言っておびえ、恐怖のあまり叫び声を上げた。27 イエスはすぐに彼らに声をかけ、「安心しなさい。私だ。恐れることはない」と言われた。28すると、ペトロが答えた。「主よ、あなたでしたら、私に命令して、水の上を歩いて御もとに行かせてください。」29 イエスが「来なさい」と言われたので、ペトロは舟から降りて水の上を歩き、イエスの方へ進んだ。30 しかし、風を見て怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けてください」と叫んだ。31 イエスはすぐに手を伸ばして捕まえ、「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか」と言われた。32 そして、二人が舟に乗り込むと、風は静まった。33 舟の中にいた人たちは、「まことに、あなたは神の子です」と言ってイエスを拝んだ。